

フロンティアスピリット 個人戦ルール

【試合時間】

☆幼年～小学2年生(男女共)	本戦 1分 ⇒ 延長1分 (マストシステム)
☆小学3年生～小学6年生(男女共)	本戦 1分30秒 ⇒ 延長1分 (マストシステム)
<u>※幼年・小学生各クラスの準決勝&決勝</u>	<u>本戦 1分30秒 ⇒ 延長1分 ⇒ 再延長1分 (マストシステム)</u>
☆小学男子上級・中学生	本戦 1分30秒 ⇒ 延長1分 ⇒ 再延長1分(マストシステム)
☆一般男子	本戦 2分 ⇒ 延長1分 ⇒ 再延長1分 (マストシステム)

【判定規定】

1. 一本勝ち

- 反則箇所を除く部位への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合。又、ダメージにより泣いたり戦意喪失した場合はすべて一本勝ちとします。
- 主審が危険と判断した場合は一本負けになることがある(安全確保のため)

2. 技あり

- 反則箇所を除く部位への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に相手選手の動きが止まった場合。又は、崩れた場合、戦意喪失した場合は“技あり”とします。
- 下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずるような場合。
- 両選手、同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技ありとし、まったく同じ場合は相打ちとし、“技あり”とはならない。

※判定基準

☆試合優位性☆ 1本 > 技あり・減点1 > 注意1 > 試合展開

3. 反則

- 掴み、掴んでからの攻撃。(片手・両手によるひっかけ、その他掴みとみなしたものは全て反則とする)
- 手・肘による顔面への攻撃。
- 突き・金的への攻撃。
- 倒れた相手への攻撃・相手に対して背後からの攻撃。
- 故意に場外に出る事。
- 故意に倒れ、相手に攻撃させない事。掛け逃げなど。
- 顔面への膝蹴り ※平成27年3月のチャンピオンカップでも上段膝蹴りは無効となります。
- 相手を押し続けた場合。一瞬の押しも反則とします。
以上の反則には審判より注意が与えられ、注意2回で減点1となり、減点2回で失格(反則負け)となります。
※減点1＝技あり のポイントと同等

4. サポーターの着用

全クラスで主催者用意のヘッドガード・インナーサポーター(任意)を使用します。膝サポーターは自由とします。
チャンピオンクラス(中学生含む)はインナーサポーターの着用は認めておりません(女子は除く)
ヘッドガード以外は、普通着用のもを持参してください。但し、パッドの薄いものや危険と判断したものは指定(布製サポーター:主催者側準備品)のものと交換させていただきます。
※平成27年3月のチャンピオンカップではインナーサポーター着用は認めていません。

【注意事項】

- 試合中の負傷、事故が生じた場合は主催者側の責任は一切負わないのとする。
各自で、スポーツ保険に加入しておいて下さい。
- 参加者は大会前に必ず医師の健康診断を受けて下さい。診断書の提出は不要です。
- 当大会はフルコンタクトルールですのでライトコンタクトとは違い顔面への蹴りが少し入ったぐらいでは“技あり”とはなりませんのでご留意ください。(学年が高学年に上がるほど)

【その他】

- インナーサポーター(着用は任意)は主催者側にて用意しております。
- 手、足、金的サポーターは各自持参して下さい。(布製サポーターに限る)
- ヘッドガードは主催者側が用意したものを使用してください。
- 当日、弁当はありませんので各自用意してください。
- 記入漏れ、捺印漏れは参加できませんのでご注意ください。(身長・体重も必ず記入してください)